ラビットチャレンジ課題　作成者:内山 貴雄

1. 線形代数要約

本章では、まず行列の定義、用途、その和/積の計算方法を学習した。

その後、正方行列の累乗計算の容易化に利用される固有値分解について理解し、正方行列でない行列の累乗計算の容易化を行う際には、固有値分解に似た手法である特異値分解を行う点を学習した。